

H24年度共同講義「久留米の生活と環境」

開講日時	講師	演題	講義内容	会場
10月9日(火)	藤田 八暉 (久留米大学経済学部教授)	地球環境問題と温暖化防止対策	21世紀の最大の課題となっている地球環境問題について、その要点を概説したうえで、特に地球温暖化問題について、温暖化防止のための国際的な取組の経緯と我が国の取組みの状況について解説する。	くるめりあ 六ツ門
10月12日(金)	笈木 宏和 (久留米工業高等専門学校 生物応用科学化学准教授)	微生物を用いた環境浄化	環境汚染は長年の間多くの人々を苦しめてきたが、近年では微生物の力を借りることで、改善する方法を見出してきた。環境汚染の歴史と、その取組みについていくつかの例を挙げて解説する。	
10月16日(火)	岡部 千鶴 (久留米信愛女学院短期大学 ビジネスキャリア学科教授)	久留米市の女性を取り巻く生活環境	久留米市の男女平等政策は全国でも有数の水準です。ひとり親家庭やDV被害女性への支援策を例に久留米市の取組みを学び、さらなる男女共同参画社会実現に向けて共に考えましょう。	
10月19日(金)	生地 暢 (久留米信愛女学院短期大学 フードデザイン学科講師)	『里海』の環境とその保全	里海とは、人の暮らしと自然の営みが密接な沿岸海域を指します。この里海の環境を守るため、自治体・企業・地域住民がどのような取組み・活動などが行われているかを紹介します。	
10月23日(火)	梅野 博司 (久留米市環境部環境保全課課長補佐)	データから見る久留米市の環境の現状	久留米市の大気汚染、水質汚濁などの環境の現状について解説します。	
10月26日(金)	伊佐 淳 (久留米大学 経済学部教授)	まちづくり(地域づくり)とNPO、社会的企業－事例から読み解く－	本講座では、「新しい公共」の担い手として注目されているNPOやコミュニティ、ビジネス、社会的企業の各地域における取組を紹介いたします。さまざまな事例を通じて、参加者の皆さんには、筑後地域も含めて各地域における「まちづくり(地域づくり)」のあり方について考えて欲しいと思います。	
10月30日(火)	三原 信彦 (久留米親愛女学院短期大学 幼児教育学科講師)	『アート』と『表現』の意味	人類は文明の発達と同時に『芸術』の分野において、さまざまな『表現』を行い続けてきた。古今東西の絵画・彫刻から現代アートまでを中心に鑑賞・展覧し、人はなぜ表現しようとするのか?その目的・意義は何か?について考察しながら、芸術の歴史と今現在のあり方について理解を深める。	
11月6日(火)	世利 洋介 (久留米大学 経済学部教授)	久留米地域の広域自立圏のあり方－「地の利」を引き出すために－	久留米地域には他の地域にない「地の利」があります。このポテンシャルを引き出すため、久留米市と周辺自治体との関係、行政と民間の関係、更に財政のあり方について、「広域自立圏構想」の視点から考えます。	
11月13日(火)	中尾 哲也 (久留米工業高等専門学校 機械工学科准教授)	スマート化技術とその展望	現在、スマートフォンに代表されるようにあらゆる電子機器がスマート化されている。これは今日の急速な情報通信技術の発展によるものである。今後、この技術がどのように発展応用されるか、弊害等も併せて考える。	

11月16日(金)	井出 純哉 (久留米工業大学 教育創造工学科准教授)	生き物の変化で見る身近な自然現象の変遷	我々の周囲の自然環境は人間の活動を受けて、または人とは無関係に変化している。どうして自然環境が変化するのか、そして自然の変化が人間にとってどんな意味を持つのかについて身近な生物の例を見ながら考察する。
11月20日(火)	井上 利明 (久留米工業大学 機械システム工学科教授)	日常生活から学ぶ不思議な現象の科学実験	1.エンジンの動く原理(トルクと出力) 2.空気の流れの中に浮く物体の原理(たとえば飛行機など) 3.液体の表面張力と浮力(たとえば、風呂の汚れ、消毒液、消火器など) 以上のような日常よく体験する現象を手作りの実験装置を用いて実験しながらその原理を解説する。
11月27日(火)	濱野 香苗 (聖マリア学院大学 基盤臨床看護学講座教授)	ナイチンゲールの生い立ちと業績	5月12日は何の日かご存知でしょうか。「看護の日」ですが、近代看護の祖といわれるF・ナイチンゲールの生誕日から決められました。ナイチンゲールがどのように看護に関わり、職業としての看護の確立に取り組んでいったのか、ご紹介したいと思います。
11月30日(金)	谷 多江子 (聖マリア学院大学 精神看護学講師)	精神障がい者の世界	幻覚や妄想は、体験したことのない健常者にとって理解するのが難しいものです。精神障がい者が表現した作品を使って、どんな世界に生きているのかイメージしてみましょう。精神障がい者の生きづらさを理解する一歩となればと思います。
12月4日(火)	山田 久美 (久留米工業大学 共通教育科教授)	ハイパープレゼンテーション：英語で学ぶKURUME	平成24年春に始まったNHKの「スーパープレゼンテーション」(毎週月曜夜Eテレにて放送中)は、世界のスピーチ名手による最新技術や情報の紹介が評判になっている番組です。本講座はそれに倣い久留米について知られざる情報を英語を通して学ぶことを主眼としています。
12月21日(金)	小川 正子 (聖マリア学院大学 国際看護学准教授)	中南米を中心とした異文化理解	グローバル時代においては、自分とは異なる文化的背景をもつ人々、とりわけ開発途上国の人々と接触する機会が増え、異文化理解の重要性が増している。そこで、この講義では、ラテンアメリカの文化を具体的な事例で紹介するとともに文化人類学的視点からみた異文化理解について解説する。

くるめりあ
六ツ門